



《生徒の指標》【旭中学校生徒の誓い】

「世界の旭中学校 私がそれを代表する」 旭中学生会

1. 私たちは、心を込めてあいさつをします。
2. 私たちは、時間を守り、自ら学習に励みます。
3. 私たちは、他人の気持ちを尊重し、助け合います。
4. 私たちは、進んで働きます。
5. 私たちは、社会のルールを守り、自信をもって生き抜きます。

令和6年2月29日 文責：東原定雄

1月末からの1か月、いろいろな行事がありました！

スキー教室 1/30

「自然と作る絆の結晶～その一瞬を最高の思い出に～」をスローガンに、2年生がマウントジーンズ那須でスキー教室を行いました。日常ではできない雪上活動を行い、中学校生活の思い出が一つ増えました。



立志式 2/1, 2

相談学級(2/1), 通常・おおし学級(2/2)の2年生が立志式を行いました。参加態度、発表ともにとっても素晴らしい式でした。立志式が、将来の生き方を考えるきっかけとなることを期待しています。



「立志の決意」発表

相談学級宮チャレ発表

宇都宮更生保護女性会様から、中学生が未来に希望をもち、健やかに成長することを願って、手作りの紙人形のしおりが贈られました。

3年生を送る会 2/20

3年生を送る会が1, 2年生と3学年職員等の協力で、和やかに実施されました。心温まるすばらしい会でした。学校ホームページに写真をたくさん掲載したのでご覧ください!!



1, 2年生による有志合唱

アトラクションでの一コマ 跳ぶ! 3学年職員!!

感動的だった3年生合唱

3年生をお見送り

おおし学級お別れ会 2/22

おおし学級の生徒たちが、この日のために一生懸命練習した合奏などを披露し、3年生との別れを惜しみました。



相談学級キャリア講座 1/26

将来を考える3回の講座を実施しました。この日は「キャッシュレスの上手な使い方」について学びました。



旭中学校地域協議会 2/9 (金)

午後4時から旭中学校地域協議会が開催され、今年度の事業報告、「学校マネジメント全体アンケート」結果や次年度の地域協議会事業計画等の説明と協議が行われました。生徒と教職員が一丸となって努力していることなどに高い評価をいただくとともに、課題等のご指摘や、今後の方向性について建設的なご提案をいただきました。今後、いただいたご意見を丁寧に検討し、旭中学校の教育活動がより充実するよう努めてまいります。



卒業生の言葉 「旭中で成長したこと」「自信や誇りを感じたこと」

3年1組から5組各2名と、おおあし学級、相談学級それぞれ1名に、A「中学校で、自分が『成長した』と感じたこと」、もしくはB「旭中生として『自信や誇り』を感じたこと」を題材に、自分の考えや意見を書いてもらいました。みなさんがこの旭中で、様々な体験や出会いを通して成長したことを知り、大変うれしく思います。3年生は卒業まであと11日。県立高校入試や卒業式の練習などで緊張感のある毎日ですが、旭中生としての生活を存分に楽しんでください。

3年1組 後藤 彩斗さん (Aについて)

私が成長したと感じたことは、他人の意見を聞いて行動できるようになったことです。

1年生の頃、自分一人では上手く出来ないことがあったので、他人の意見を聞き入れて行動するようになりました。それにより、他人の意見と共に行動することの重要性に気づき、意識するようになりました。

3年1組 田村 来未さん (Aについて)

私が成長したと感じたことは、時間の管理の仕方です。前までは朝起きられなかったりやることを後回しにしたりしていましたが、時間は平等で限られていることに気が付きました。そのため時間を効率的に使うことができるようになりました。これからも時間を大切にしていきたいと思います。



3年2組 長谷川 廉さん (Aについて)

私が中学校生活3年間で最も成長したと感じたことは、自分で決断できるようになったことです。小学生のころは、自分で決断することができずに、他の人に流されてばかりでした。ですが、中学校で様々な経験を積むことで自分の意見を伝え、自分の本当の気持ちを行動に移せるようになりました。



3年2組 由利 茜さん (Aについて)

私は3年間、勉強はもちろんのこと、多くの委員会に入ったり、部長を務めたり、中学校でしか体験できないことに全力で取り組みました。時にはうまくいかないこともあったのですが、それを乗り越えるたびに自分を成長させ、次の活動への自信にもなりました。3年間お世話になりました。

3年3組 関口 怜隼さん (Bについて)

私は旭中生であることを誇りに感じています。旭中生は礼儀正しく、地域との関わりが深いです。また、先生はとても生徒思いで、生徒は人のために全力を尽くす人が多いです。どんなことにも、心に太陽をもって挑戦できる、そんな旭中生の一員として3年間、生活できたことが私の誇りです。

3年3組 羽毛田 愛梨さん (Aについて)

私が旭中学校での生活を通して「成長した」と感じたことは、人を巻き込むことができるようになったことです。小学校でも、人前に出たり、場をまとめたりすることはありました。しかし、多くを一人でやろうとすることが多かったです。ですが、中学では、人を巻き込んで大きな事を成すことができました。



3年4組 坂本 駿さん (Bについて)

私はこの3年間で仲間の大切さを知りました。たくさんのおかげでこの3年間つらいことを乗り越えたり、たくさんすることに挑戦したりすることができました。特に体育祭では学年の壁を越えてよい演舞を作ることができました。この経験を忘れずに高校でもがんばっていききたいです。



3年4組 宗像 文夏さん (Aについて)

私は、「少年の主張」を通して、とても貴重な体験をすることができました。最初は不安な気持ちがありましたが、練習を重ねたり、大会で賞をいただいたりして、自分自身を成長させることができました。これから始まる高校生活でも、何か自信を持てることを見つけ、頑張っていきたいと思います。

3年5組 赤坂 和摘さん (Aについて)

私は、友達や先生と出会えたおかげで、様々な意見や考えを知ることができました。多方面から見ることによって、今まで見えなかった一面や、逆に悪い側面を発見し、自分を成長させることができました。これは今後も大切だと思うので、これからも様々な出会いを通じて視野を広げていきたいです。

3年5組 早瀬 天真さん (Aについて)

僕は旭中学校で過ごした中で苦手だったことを克服しました。それは人の前で話すことです。僕はもともと人の前で話すことが苦手でした。しかし、学級委員の経験を経て、人の前で話すことの大切さやおもしろさを学びました。旭中で得られたこの経験を高校生活で活かし、みんなを引っ張っていききたいです。



おおあし学級 森川 奏空さん (Aについて)

私は自分から人に話しかけることが苦手であいさつも自分からすることができませんでした。3年生になって交流クラスでの授業や行事に参加したり、面接の練習をたくさんしたりして、今では自分から先にあいさつができるようになりました。コミュニケーション力が身に付いたことは私にとって成長です。



相談学級 四方山 瑠璃羽さん (Bについて)

3年間過ごした相談学級こそが、私の誇りです。相談学級は優しい生徒が多く、学年関係なく仲が良いです。そんな相談学級に来て初めて学校が楽しいと思えました。いろいろな経験をして相談学級に来たみんなと、ここで出会い一緒に過ごせたことこそが、私の宝物であり、一生の誇りです。